

高等学校 令和5年度（2学年用）教科 地理歴史 科目 世界史探究

教科：地理歴史 科目：世界史探究 単位数：3 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1組：荒井）（2組：荒井）（3組：荒井）（4組：荒井）（5組：荒井）

使用教科書：（第一学習者 高等学校 世界史探究（世探707））

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめあげる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関する事象の意味や意義、相互の関連性を多面的・多角的に考察し、説明する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自国と、他国や他国の文化を尊重することの大切さを自覚する。

科目 世界史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大枠と展開にかかわる諸事象について、地理的条件や日本史と関連付けて理解し、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を調べ、まとめる技能を身につける。	世界の歴史の大枠と展開に関わる事象の意義、特色などを時期や推移、比較、相互の関連に着目し、多角的・多面的に考察し、課題を把握して解決するための力を養う。	世界の歴史の大枠と展開に関わる諸事象について、よりよい社会実現を視野に課題を主体的に探求しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	地球環境から見る人類の歴史 【知】人類の誕生・移動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解する。 【思】時間や空間的な広がりに着目し、主題を設定し、地球の歴史における人類の特性を考察し、表現する。 【主】資料を活用し、課題を追究する活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 中学校での学習内容や歴史総合での学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 諸地域の歴史的特質の形成について、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	10
	古代文明の歴史的特質 【知】西アジア文明、インダス文明、中華文明を基に、古代文明の歴史的特質を理解する。 【思】古代文明と現代の生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主】諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 中学校での学習内容や歴史総合での学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 諸地域の歴史的特質の形成について、考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	諸地域の歴史的特質 【知】各地域の宗教・国家の成立などを基に、それぞれの諸国家の歴史的特質を理解する。 【思】各地域の諸国家の諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸国家の社会や文化の特色を多面的・多角的に考察し、表現する。 【主】諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】これまでの学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	16
定期考査			○	○		1	
2 学 期	アジア諸地域とヨーロッパの再編 【知】西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解する。 【思】アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸帝国の統治の特徴、アジア諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主】諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】これまでの学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。 【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	20
	世界市場の形成と諸地域の結合 【知】産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。 【思】結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【主】諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】これまでの学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。 【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。	○	○	○	22
	帝国主義とナショナリズムの高揚 【知】第2次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】これまでの学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。				

3 学 期	<p>【思】列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【主】諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。</p>		<p>で、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。</p>	○	○	○	12
	<p>第一・二次世界大戦と諸地域の変容</p> <p>【知】第一・二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどを基に、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。</p> <p>【思】第一・二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解く。</p> <p>【主】諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。</p>	<p>・指導事項</p> <p>・教材</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】これまでの学習の成果をもとに、教科書掲載の一つないし複数の資料を読み取ったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって学習に取り組んでいる。</p> <p>【思考・判断・表現】 諸地域の交流・再編について、考察し、諸地域の交流・再編にかかわる問いを表現している。</p>	○	○	○	12
							105